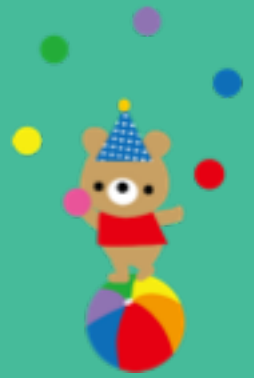


日本社会教育学会
第4回定例研究会

プロジェクト研究



ワークライフバランス 時代における社会教育

報告

生活者としての父親たちの学びと 新しい価値の創造

吉岡 亜希子
(北海道文教大学)

日時：2018年 7月 29日（日）9:30-12:00

たるまえ

会場：北海道文教大学 本館1階 会議室「樽前」

（北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1）

*JR恵庭駅「東口」から直進徒歩12分



資料準備のため、参加にあたっては事前に以下までお知らせいただくか、Facebookイベントページからご登録ください。

お問い合わせ先：

研究代表 富永貴公（都留文科大学）

tominaga@tsuru.ac.jp

写真：プロジェクトメンバーのミーティングのようす（2017年11月）

仕事や暮らしが大きく変容している今、 社会教育には、何ができるのか——？

「ワークライフバランス（仕事と生活の調和）憲章」「働き方改革」「女性活躍推進」など関連政策が展開されています。そのなか、わたしたちのワークライフバランスの実現には、多様なライフスタイルや価値を問い直し、選択することを支える学習が求められます。

本プロジェクトでは、ポスト近代や社会システムの変容に関わる議論を踏まえ、そこにおける社会教育行政・施設、および、社会教育実践の課題と役割を問い、さらに、新しい価値の創造に取り組む市民団体による実践の検討を行います。（プロジェクト研究・趣旨）



facebook



本プロジェクト研究は、Facebookページでの情報発信を行っております。左のQRコードを読み取り、「いいね！」をしていただくと、プロジェクト研究の進捗状況や研究会等の情報をご覧いただくことができます。下記URLからもご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/worklifebalance.JSSACE/>